先人たちが遺した足跡をたどる

古代史の一大ロマン、邪馬台国の謎を秘めた椿井大塚山古墳。
奈良時代、木津川を行き来する船が運ぶ材木の集積地として栄えていた木の津の町並み。
沿線には、数多くの史跡や昔ながらのたたずまいを見ることができます。

市の木 桜

市の花 コスモス

【きづがわし】

木津川市

蟹の恩返しで有名な「蟹満寺」、日本一の石地蔵がある「泉橋寺」、昔日の面影が残る「奈良街道」など、さまざまな魅力にめぐりあうことができます。また、木津川市は「関西文化学術研究都市」の中核都市であり、最先端の研究施設が数多く立地しています。

観光商工課　☎ 0774-75-1216　https://www.city.kizugawa.lg.jp/soshiki/4-3-0-0-0.html

❶ 蟹満寺（かにまんじ）

白鳳期末期（680年代）に建立されたと伝えられ、『今昔物語集』や『古今著聞集』に出てくる蟹の恩返しの縁起と国宝の釈迦如来坐像で有名です。
☎ 0774-86-2577

❷ 涌出宮（わきでのみや）（和伎神社）

創建は古代に遡り、境内全域が弥生時代の集落跡という有形無形の文化財の宝庫です。2月に行われる「いごもり祭」は南山城地方最古の祭です。
☎ 0774-86-2639

❸ 椿井大塚山古墳（つばいおおつかやま）

全国でも屈指の大きさを誇る前方後円墳で、出土した30数枚の三角縁神獣鏡は、卑弥呼の鏡といわれ、「邪馬台国畿内説」の最大根拠になっています。

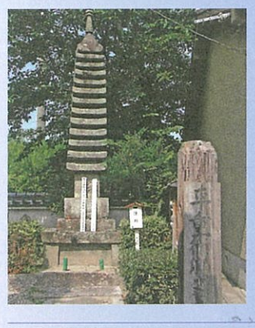
❹ 泉橋寺（せんきょうじ）石造地蔵菩薩坐像

天平12年（740）、泉川（今の木津川）に橋を架けた僧行基が建立した寺です。同寺の石地蔵は行基の作ともされ、高さ4.58mで坐像の石仏では日本一の大きさといわれています。
☎ 0774-86-2426

❺ 大智寺（だいちじ）

本尊の文殊菩薩坐像は奈良時代の僧行基が泉川（今の木津川）に架けた泉橋の橋材を刻んだものと伝えられ、別名橋柱寺と呼ばれています。
☎ 0774-72-2500

❻ 平重衡の墓（たいらのしげひら）（安福寺）



平重衡は東大寺などを焼打ちにした罪によって木津川河原で処刑されました。安福寺の本尊阿弥陀如来坐像は、平重衡の引導仏といわれています。境内には墓と伝えられている「十三重石塔」があります。
☎ 0774-72-9922

❼ 惣墓五輪塔（そうばか）

花崗岩で造られていて、正応5年（1292年）の刻銘があります。年代の明らかな五輪塔として歴史的にも貴重で、重要文化財に指定されています。

❽ ふれあい広場

木津町制施行100周年を記念して造られた自然の竹林を生かした公園です。竹を模したステンレスパイプのモニュメントが建ち、桜並木の遊歩道や水遊びのできる親水空間が整備されています。
☎ 0774-75-1216（木津川市役所観光商工課）